

# いま、社会に必要な学校とは？

～多様化する子ども達に対する教育の在り方を考える～

子どもたちを取り巻く環境は、情報化・国際化が進み、それに伴い産業構造や社会状況も大きく、かつ急激に変化しています。その中で子ども達の興味関心、能力や適性は極めて多様化してきています。このような中で「子ども」と「社会」を繋ぐ「学校」のこれからに期待されていることは一体何でしょうか？

「急激な社会情勢の変化」や「子ども達のニーズの多様化」に対して、文部科学省では「画一的な教育」から、「中高一貫教育の推進」や「教育課程特例校制度」、「不登校児童生徒に係る教育課程の弾力化」などの施策を進めています。果たして、その内容や効果、今後の具体的な取り組みはどのようになっているのでしょうか？

本セミナーでは、札幌市が構想する教育推進計画により平成27年開校予定の「中高一貫教育校」についてお話し頂くとともに、文部科学省の施策に基づき「教育課程の弾力化」による学習指導要領によらない柔軟なカリキュラム編成で教育活動を推進する学校法人国際学園の中学校の現状及びその教育的効果についてお話を頂きます。

参加される皆様と共に、「学ぶ力」を育み、激しく変化していく社会情勢に対応することが出来る「今、社会に必要とされる学校像」について、話し合える場としたいと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**札幌市が創る「中高一貫教育校」と国際学園が創る「星槎もみじ中学校」が解る！！**

## 第4回 星槎セミナー

# 2月15日(土)

時間 13:00～16:00 (受付 12:30)

場所 星槎さっぽろ教育センター

北区北11条西4丁目2-3(北11条中通南向き)

参加費 500円 (資料代として)

定員 **先着60名様まで**

講師：

北海道大学大学院教育学研究院 教授

**横井 敏郎 氏**

札幌市高等学校教育改革推進協議会委員、教育改革推進会議委員及び、鹿追町小中校一貫教育研究開発学校・運営指導委員会委員長等の活動を行ってこられました。著書、論文、学会発表等多数。

札幌市教育委員会

**中高一貫教育校 ご担当者**

札幌市教育委員会市立中高一貫教育校の広報担当、中高一貫教育校が持つ魅力についてお話を頂きます。

星槎中学校前教頭・現星槎大学教務部長

**岩澤 一美 氏**

「不登校児童生徒を対象とする学校に係る教育課程の弾力化」にいち早く取り入れ、横浜、名古屋における中学校2校を立ち上げた。申請から立ち上げ、運営までに関わった星槎唯一の人物。

16:00より、星槎もみじ中学校の説明会・個別相談会を開催いたします。

## お問い合わせ／お申し込み

TEL：011-700-3830/FAX：011-700-3835

E-Mail：sapporo-kc@seisa.ed.jp (担当：武内・小坂)

お申し込みの際には、①参加を希望される回、②氏名、③住所、④電話番号、⑤所属、⑥参加人数を

ご記入または申し付け下さい



主催：星槎国際高等学校さっぽろ教育センター

後援：札幌市 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道新聞社 北海道通信社